

【様式2-1】

事業計画書

受付番号:

<応募者の概要>

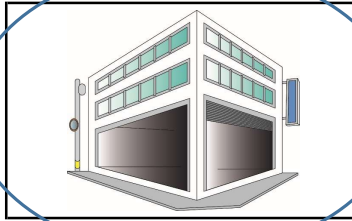
名称 (フリガナ)	カブシキガイシャ												
名称 (商号または屋号)	株式会社												
法人番号(13桁) ※1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
自社ホームページURL	https://---.co.jp (ホームページが無い場合は「なし」と記載)												
郵便番号	790-0000												
住所	愛媛県〇〇市△△町1-2-3												
代表者(役職)	代表取締役												
代表者(氏名)	愛媛 太郎												
主たる業種	【以下のいずれかに○を入力してください】 ① () 製造業、建設業、運輸業 ② () 卸売業 ③ () サービス業 ④ () 小売業 ⑤ () ソフトウェア業又は情報処理サービス業 ⑥ () 旅館業 ⑦ () その他の業種(上記以外)												
常時使用する従業員数	20	人	※常時使用する従業員がいなければ、「0人」と記入してください。 ※資本金又は従業員数が中小・小規模事業者の定義を満たさなければ申請できません。										
資本金額 (会社以外は記載不要)	1000	万円	※2	1980	年	5	月	1	日				
連絡担当者	氏名	エヒメ サブロー	役職	総務部長									
	郵便番号	790-0000											
	住所	愛媛県〇〇市△△町1-2-3											
	電話番号	089-000-0000	携帯電話番号	090-0000-0000									
	FAX番号	089-000-△△△△	E-mailアドレス	ehime@---.co.jp									

※事務局で記載しますので、提出の際は空欄で構いません。

※法人番号は13桁で記入してください。不明な場合は、国税庁ホームページで検索できます。
https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/

※主たる業種を一つ選択してください。複数事業を営んでいる場合は、一番売上が大きい業種を選択してください。

事業所の外観写真



※建物や看板が確認できるように撮影してください。

※複数拠点に設備を導入する場合でも、外観写真は本社や本店(様式1の記載住所)のみで構いません。

※自宅兼事務所のような看板がない場合は、なるべく事務所側が確認できるように撮影してください。

外観が難しい場合は、事務所スペースでも構いません。

【様式2作成の留意事項】

※1 法人の場合は、法人番号(国税庁ホームページ参照)を記載してください。個人事業主は「なし」と明記してください。マイナンバー(個人番号(12桁))は記載しないでください。

*個人事業者で設立した「日」が不明の場合は、空欄のままでも構いません(年月までは必ず記載してください)。

<計画の内容>

1. 自社の概要 (現在の自社の事業概要や直近の市場動向、コロナ、原材料価格等の高騰による影響を簡潔に記載ください)		
<p>当社は〇〇市に本社を構え、中予地域を中心に土木工事等を行う建設業である。官公庁の入札案件及び民間工事案件の両方を受注しているが、ともに競争が激化しており、利益等に影響を及ぼしている。昨今は新型コロナウイルスの影響により現場等への出入りも厳しく、緊急の計画変更も珍しくない。従来から人手不足の業界において多大な労力を要している。それに加え、資材高騰・エネルギー高の影響が拍車をかけ、経営のかじ取りが更に難しくなった。</p>		
2. 自社において既に取得済のエネルギーマネジメントシステム(EMS)等の取組み 該当するものがあればチェックをしてください(※令和4年4月1日時点)		
<input type="checkbox"/> ISO14001の取得(認証番号:)		
<input type="checkbox"/> エコアクション21の取得(認証番号:)		
<input type="checkbox"/> SDGs宣言(第三者機関名:) ※ただし、目標番号7(エネルギーをみんなにそしてクリーンに)を掲げていること		
<input type="checkbox"/> その他EMS(認証名等:)		
3. 更新する設備 該当する機器・設備にチェックをしてください(複数ある場合は複数)		
<input type="checkbox"/> 業務用ボイラ	<input type="checkbox"/> 業務用エアコン	<input type="checkbox"/> LED照明
<input type="checkbox"/> コンプレッサー	<input type="checkbox"/> 換気設備	<input type="checkbox"/> 業務用冷蔵庫
<input type="checkbox"/> 業務用冷蔵庫	<input type="checkbox"/> 冷蔵冷凍一体型	<input type="checkbox"/> 産業機械
<input type="checkbox"/> エネルギー使用量を計測する装置(見える化装置)		
4. 既に見える化装置を設置している <input type="checkbox"/>		<small>※記入例を参考に、様式2-3を提出ください</small>
5. 設備更新の目的、必要性及び定量的効果 (対象施設内での更新する設備の用途及びエネルギー使用量等の具体的数値を記載ください。)		
<p>約20年使用した業務用エアコン3台を更新する。以前から新型コロナウイルス対策として、常時対角線上の窓は解放している。その影響で特に夏場と冬場の電気代はコロナ以前と比べ1.5倍ほど膨れ上がった。また、夏場は外回りや現場から帰社した従業員の体調を考慮し、休憩室はオフィススペースよりも低い温度に設定し、体調管理に努めているが、電力使用量の増加とエネルギー高により固定費が圧迫されている。そこで今回エアコンを更新することにより、消費電力が約40%程度削減できることが期待でき、現状の対策を講じながら固定費の削減も期待できる。</p>		

※該当がない場合は空欄で構いません。
※証書等の添付は必要ありません。

※高効率化設備更新型の場合は、見える化装置の導入が必須です。

※既に見える化装置を設置している場合は、チェックと様式2-3の提出をお忘れなくお願いします。

※採択時に、「事業者名称」および「補助事業で行う事業名」等が一般公表されることがあります。

【様式2-3】

5. 今回更新等を行う設備の情報

明細番号 1

※更新設備が複数ある場合は、「2、3、4」と入力してください。

既存設備の情報	該当設備	<input type="checkbox"/> 業務用ボイラ <input type="checkbox"/> 業務用エアコン <input type="checkbox"/> LED照明 <input type="checkbox"/> コンプレッサー <input type="checkbox"/> 換気設備 <input type="checkbox"/> 業務用冷蔵庫 <input type="checkbox"/> 業務用冷凍庫 <input type="checkbox"/> 冷蔵冷凍一体型 <input type="checkbox"/> 産業機械 <input type="checkbox"/> 見える化装置 ※該当設備に☑を入れてください
	メーカー名	○○○○
	設備の型番	AAAA**ZZ
	機番 ※1	A-12345BCD
	消費エネルギー	8
使用時間(月)	160	

※1 確認が困難(分解、高所作業等)な設備については不要

既存設備の外観写真



該当の機番、銘板等

機種名	AC-xxxxxxx
運転電源	-----
ファン圧力	-----
消費電力	○kWh
製品重量	30kg
製造番号	B123456789

既存設備エネルギー使用量(A)	単位変更	熱量換算係数	原油換算係数	既存設備原油換算使用量(B)
1,280	1/1000	9.97	0.0258	0.32924928

導入設備の情報	メーカー名	○○○○
	設備の型番	AAAA**XY
	消費エネルギー	5
	使用時間(月)	160

導入設備エネルギー使用量(C)	単位変更	熱量換算係数	原油換算係数	導入設備原油換算使用量(D)
800	1/1000	9.97	0.0258	0.2057808

エネルギー削減率 ((A-C)/A) × 100	⇒	37.500
エネルギー削減量 B-D	⇒	0.12347

※申請設備が複数に跨る場合は、必要数ご準備ください。
詳細は記入例を参照してください。

※このシートは、更新する設備台数に応じてコピーして追加してください。
例) 更新するエアコン3台 → 3枚作成
メーカー等、記載する情報が全く一緒の場合でも必要です。

※機番とは、製品を識別する固有の番号です。設備やメーカーによっては、製造番号等、表記が異なる場合もあります。

※消費エネルギーとは、消費電力等のことを指しています。
カタログ表記に幅がある場合(○kwh~○kwh)は最大値を記載してください。さらに昼間、夜間で別がある場合は昼間を選択してください。

※業務用エアコンの場合、冷房と暖房で消費エネルギーが異なります。
今回は、冷房時の消費エネルギーを選択・記載してください。
それに伴い、他の設備でも季節性により変動する場合は、夏季を選択・記載するようにしてください。

※機番等の確認には、高所作業や設備が高温になっている等、危険を伴うケースが想定できます。取扱いには十分ご注意ください、設置をする事業者様のご協力のもと確認いただきますようお願いいたします。

※経年劣化による記載情報の消滅や、機番確認のために設備の分解や高所作業車等の費用を要する作業、確認困難な場所(出入り困難な狭小スペース等)の場合に限り、機番、銘板等の写真添付は免除します。
その場合は、写真添付スペースにその旨を記載してください。
注) エクセルは適宜結合等解除してください。

※既存設備によっては、様式に記入する情報がホームページ等に掲載されていない場合もあります。
(メーカーの廃業・事業譲渡、製造年が古く該当ページがない等)
その場合は、事務局にご一報いただきますようお願い申し上げます。

【様式2-3】

5. 今回更新等を行う設備の情報

明細番号 1

既存設備の情報	該当設備	<input type="checkbox"/> 業務用ボイラ <input checked="" type="checkbox"/> LED照明 <input type="checkbox"/> 換気設備 <input type="checkbox"/> 業務用冷凍庫 <input type="checkbox"/> 産業機械 <input type="checkbox"/> 見える化装置	<input checked="" type="checkbox"/> 業務用エアコン <input type="checkbox"/> コンプレッサー <input type="checkbox"/> 業務用冷蔵庫 <input type="checkbox"/> 冷蔵冷凍一体型 <small>※該当設備に☑を入れてください</small>
	メーカー名		
	設備の型番		
	機番 ※1		
	消費エネルギー 使用時間(月)		

※1 確認が困難(分解、高所作業等)な設備については不要

既存設備の外観写真



該当の機番、銘板等

ここに写真添付
(経年劣化等により確認困難な場合は不要ですが、その旨を余白に記載してください)

既存設備 エネルギー使用量(A)	単位変更	熱量換算 係数	原油換算 係数	既存設備原油換算使用量(B)
0	1/1000	9.97	0.0258	0

導入設備の情報	メーカー名	
	設備の型番	
	消費エネルギー	
	使用時間(月)	

導入設備 エネルギー使用量(C)	単位変更	熱量換算 係数	原油換算 係数	導入設備原油換算使用量(D)
0	1/1000	9.97	0.0258	0

エネルギー削減率 (A-C)/A × 100	⇒	#DIV/0!
エネルギー削減量 B-D	⇒	0

※申請設備が複数に跨る場合は、必要数ご準備ください。
詳細は記入例を参照してください。

こちらの記入例は、LED申請時のみです。

※他の設備と異なり、既存設備が複数写るように撮影いただいで構いません。ただし、申請個数が分かるよう点灯時、もしくは○印等、客観的に個数がわかるように明示してください。
図面等で代用していただいても構いません。

※設置場所によっては、高所作業車の搬入や日中の確認作業不可が難しくメーカーや型番が確認できない事が予想できます。
その際は、余白等に「高所作業により確認不可」とご記入ください。

【様式2-3】

5. 今回更新等を行う設備の情報

明細番号 1

こちらの記入例は、既に見える化装置が設置済みの場合です。

既存設備の情報	該当設備	<input type="checkbox"/> 業務用ボイラ	<input checked="" type="checkbox"/> 業務用エアコン
		<input type="checkbox"/> LED照明	<input type="checkbox"/> コンプレッサー
		<input type="checkbox"/> 換気設備	<input type="checkbox"/> 業務用冷蔵庫
		<input type="checkbox"/> 業務用冷凍庫	<input type="checkbox"/> 冷蔵冷凍一体型
		<input type="checkbox"/> 産業機械	
		<input checked="" type="checkbox"/> 見える化装置 <small>※該当設備に☑を入れてください</small>	
	メーカー名		
	設備の型番		
	機番 ※1		
	消費エネルギー		
	使用時間(月)		

※申請する設備とは別に、1枚(様式2-3のみ)作成してください。

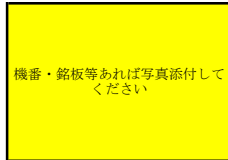
※パソコン等でデマンド管理している場合は、画面のスクリーンショットや契約が分かる書類等を写真で添付してください。

※1 確認が困難(分解、高所作業等)な設備については不要

既存設備の外観写真



該当の機番、銘板等



既存設備 エネルギー 使用量(A)	単位変更	熱量換算 係数	原油換算 係数	既存設備原 油換算使用 量(B)
0	1/1000	9.97	0.0258	0

導入設備の情報	メーカー名	
	設備の型番	
	消費エネルギー	
	使用時間(月)	

導入設備 エネルギー 使用量(C)	単位変更	熱量換算 係数	原油換算 係数	導入設備原 油換算使用 量(D)
0	1/1000	9.97	0.0258	0

エネルギー削減率 (A-C)/A × 100	➡	#DIV/0!
エネルギー削減量 B-D	➡	0

※申請設備が複数に跨る場合は、必要数ご準備ください。
詳細は記入例を参照してください。

【様式2-4】

6. 支出経費の明細等

(単位:円)

設備区分	型番	①積算基礎		②補助対象経費 (税抜きの額)	③補助金交付申請額 補助対象経費×補助率1/2
		数量	単価 (税抜きの額)		
業務用エアコン	AC-1234567	3	350000	1,050,000	525,000
見える化装置	nieru	1	100000	100,000	50,000
				0	0
合計				1,150,000	575,000

※説明用のために、区切りのいい数字を記載しています。
 実際は、ご購入先と相談したうえで提出された見積金額を記載してください。
 意図的に、対象外経費等を含んでいると確認された場合は補助金を交付することができませんので、
 予めご注意ください。

※行数が足りない場合は、適宜挿入してください。

※公募要領「4. (2) 対象機器・設備」から各設備を記入してください。

※①積算基礎、②補助対象経費は税抜きの金額を記載して下さい。

※③の合計額 高効率化設備更新 上限額:300万円 下限:50万円

※③の合計額 省エネルギー設備更新 上限額:50万円 下限:25万円

※補助金額は千円未満切捨てとなります。